では、アナー四日変関通)スロヴ セントラー總統はチェコ大統 では、アナーの内閣に関 では、アナーの内閣に関 では、アナーの内閣に関 では、アナーの内閣に関 では、アナーの内閣に関 では、アナーの内閣に関 では、アナーの内閣に関する。

世界の で提出したと傳へられるが、 で十四ケ師團約廿七萬人を動 に十四ケ師團約廿七萬人を動

デン、ライブチャ へられる

準備を進めてをり、消息通の おの運懸に對抗し着を獨立の でガアキア獨立派はチェコ政 に対抗し着を獨立の

愛國者は即時起て

情報によれば、我爆撃は見事 その後手當の結果生命の危險撃につき十三日當地に達した 爆撃により負傷した、程潛はに亘るわが陸の荒鴨の腧州爆 つてゐた西北行營主任程藩はつてゐた西北行營主任程藩はでは一次 二十二の三日 せしめ折柄司令部で指揮をとて香港十四日愛國通り去る二 西北行營の司令部に命中大破

はないと傳へられるが、これした場外の人心は極度に動揺してゐる

の開税率輕減に関する。「減支の農業不國通」政府は十三日開

用」に基き持廻り閣議

の法律案として議會に提

長岡博士選出

▲長田光弘氏 十三日佳木斯

あげられぬ あげられぬ

七年法律第四號改正

北支幣制問題に

したので一兩日中に議

「東京観通」十三日の持廻り は左の通り(從慣説のほかは は左の通り(從慣説のほかは

「東京國通」帝國學士院では を指果長岡半太郎博士が選出 た結果長岡半太郎博士が選出 た結果長岡半太郎博士が選出 た結果長岡半太郎博士が選出 た結果長岡半太郎博士が選出

英、米兩國日本へ申入れ

獨立義勇軍編成を完了

ゲーリング空相

多摩御陵御親拜

作林へ帰還 ニ日強関通」去る四日以來サ ニ日強関通」去る四日以來サ リング

「ラー總統はリッペントロー

ロヴアキ 問題

コの内紛全歐より注

掃蕩戰展開

まの 海源附近一帯に 大に 大田 に接し午後三時四十五分サン 大田 に向け歸途についた 一方に 一方で 一方に 一方

/獨立派 巨頭

キーの雨氏も参加した 次の如きコンミユニケー

我が蘭州空襲で

支農業特產物

税率減免案閣議で決定

西北行營主任程潛負傷

【上海十三日發國通】重慶來電によれば蔣介石は十二日全國に通電して國民精神總動員の實行を宣布、各報國司令長官、總司令、各省市黨部主任、委員、各省市黨部主任、委員、各省市黨部主任、委員、各省市黨部主任、委員、各省市黨部主任、委員、各省市黨部主任、委員、各省市黨部主任、委員、各省市黨部主任、委員、各省市全國、政府主席はじめ全盟省市全國、政府主席はじめ全盟省が表現。 動員を宣布

地方行政

の根本的

計畫

内務局では非常時局下の内外 情勢に對鍵し地方行政の刷新 情勢に對鍵し地方行政の刷新 する事に決し昨年末各省當局 に命じ之が具體的實施計畫の 作成提示を求めてるたが、此 計畫の積極的進行に伴ひ右いては本年初頭以來國境建いては本年初頭以來國境建いては「大学者」となり目下
勝當局においては「大学者」となり目下
勝當局においては「大学者」となり目下
ある、然し北浦國境各省に

右三ケ年計畫實施の根本 っこと、なつてゐる、而 っこと、なつてゐる、而

等の諸點になり選くとよ本年の 部局處の審議を經て大體下半期より實施すべく準備を急い期より實施すべく準備を急い が、同計畫は滿洲國地 でゐるが、同計畫は滿洲國地

対近の八百の動

一、與重院經費 △摩生省 一、離戶水道復興費 △陸軍省 一、離戶水道復興費 一、離戶水道復興費

して既に成立

一、右資金に充富する一千萬 園の十四年度追加豫算案 を提出することになつた、右 な北支、嶽藍方面における棉 花、羊毛、皮革、麻獺を特別 花、羊毛、皮革、麻獺を特別 一、臨時陸軍材料資金特別會

の現地調解を置るため近く議

避けるため軍の特に一般民業と

間目三

長)十三日來京ヤマ

事

往來

黑上植日田新井淺大若三清大小加大菅岩立河 田田村下中田上田井葉桝水內宮藤川井田松津 謙 達 二部春 健正 將 一精修一祐 三 夫寬郎章男實淸三夫潔豐夫弘晃一一郎吉晃郎

秋景樹氏(滿鐵産業課長)

春夏白古志田久淡美江歌平高浦眞山 日目樺川賀中慈島鳩川川井野邊山路 小 み な八岐 くふ 芳初夜登曉筆行どまほ重代由粂みみ 子子子美子子子りりみ子子美子子子

世性愛大悲劇

畵空前

0

1: 6

のは曾て

周 記 年 七 立創興新

一般文治院係各 省追加後算案 東京國通」國防費以外の一般文治各省經費に關する昭和 十四年度總練算追加案は一億 九千九百萬圓と內定を見たので大職省では計數整理の上昭 七十五日紫護院に提出する暗和 で大職名では計數整理の上昭 で大職名では計數整理の上昭 職、これに潰滅的打撃を與べ 部験は十日朔縣西方十五キロ 部験は十日朔縣西方十五キロ 第子溝附近で約四百の敵と交 りない。 加空網を强 際原航空局長官答辯

に譲ら考文 あをねへ化

獨チエコに强硬要求

の組織やら

るがよい

(以上無税とす) 調豆、現行税率、関○○銭 調豆、現行税率、大関○○銭 調豆、現行税率、七四銭 で正税率 七四銭 で正税率 七四銭

す、共産黨大會へ響かしてや

的期劃 異

藤井貢・逢初夢子共演 同時上映」 一本刀土俵 色



師仙哲本山智

、類から腮にかけ、糖に注意を要す

(日 曜 水)

数の見送りの裡に内地に無言 が音、國防婦人會々員など多 が音、國防婦人會々員など多 が音、國防婦人會々員など多 が音、國防婦人會々員など多

無言 京地方検挙應第六號法廷に於 帶私訴の判決は次の如くであれた事が、二萬數千圓の水道料金 官立會の下に開廷、左の如くでありまり、近十四日午前十一時より新 次いで市公署提訴にかいる財 と多 決は十四日午前十一時より新 次いで市公署提訴にかいる財 に 一年 新網客 同一年 新網客

門三五加藤(電二」

市內東二條至 市內東二條至

金詐取者御用

市内東二條通四三中峰ビル十一市内東二條通四三中峰ビル十一で入質して逃走した市内大和で入質して逃走した市内大和で入質して逃走した市内大和

是是

布

母性以上の愛情心

中は非常に良く、所期の一生の中に三度の失敗が一である人のために起かつてある人のために起かっか、今までに二度あつっか、今までに二度あつっために起いために起いためにといる。

客附 小林隆氏は今回離 金一封を白菊小學校保護者 會に寄附した

あす

(十五日)

商工公會の準備進む

展開催

水刑通り判决

(二)

充分な配給は五月頃

七十七銭、迫は八千二百五十七圓二十五銭、新陽は八千三百四十七圓四十一錢各康徳六年三月七日より支拂に至っま

京の鈴水塔まで行くやる二名連れの満人男を乗せ 近方原住客馬車夫金永年 一名連れの満人男を乗せ いる

春季スケジ ル次る ○頭彩 一五、九二二 の通り

福民 奬券から

局の招聘にて去る十日一条の提聘において、大連界の認師にあり、大連界の認師にあり、大連界の認師にあり、大 肛員の慰安巡業 中 如 雲師

日國都公演

等天盛京時報社長楽谷保誠氏 展男保氏は南洞孝、木谷辰巳 雨氏夫妻の媒妁により井上忠 所氏夫妻の媒妁により井上忠 婚式を擧げ、同日午後六時か 婚式を擧げ、同日午後六時か

染谷家の慶事

.

ます御問合せは電話③六五五、應接間用レザー製セツト源

五鬷

八为

新京驛メ

乜

ンジャ

本日より廢業致

します

能「人和機」を無料贈呈す

り御

度希

日本橋通秋林洋行流

(3) 五五五三番

度し 日本橋通秋林洋行前 希望の力は履歴書持参本人希望の力は履歴書持参本人

來談

あ

年マイナスや五度二、窓ガラ れた頬に馬鹿に冷く感ぜられ あ、十二時には繭くマイナス る、十二時には繭くマイナス 牛四日最低の氣温は牛川六時 十五度二 于市長南下 子市長は本大、無順、特に無順の炭破本大、無順、特に無順の炭破水イルシエール視察のため掘り下した

してゐるためでありますしてゐるためでありまするかも知れません、 ちもかしたらこれよ 頼ぎ、もしかしたらこれよ 國際觀光局 長

小林大佐赴任 中の前嶌級副官、報道班長小中の前嶌級副官、報道班長小 中の前嶌級副官、報道班長小 長尾崎文七郎氏は十五日午前 長尾崎文七郎氏は十五日午前 日本前の管 日本前の管

希罕齡 依年 女中さん入用的を不問健康な方給料の外年限に発展を給する。 り齢 店員募集 股 元九·香德

京飲食店組合長館本縣人會長 友人代表 長岩龍南和馬島城外東土五五二

和申上候が長間生前原

年齢二十五歳より

(大正職造元) 香原酒造協 新京住吉町一二 新京住吉町一二 大工機廠書持多本人來談ありたし 內迄 天三七三三天五一七七七 八〇〇四五〇七六五四四 一〇二七八三二四六八三 九四七八五五二二六八四 ·回彩票 日新京俱對糖炭(一時)中銀球原中(三時)中銀球局の大日需品の大日需品の大日需品の大田需品の大田・ 示當籤 番號

まいた福民襲券最後の抽籤が た、滿五ヶ年國民になじみ深 た、滿五ヶ年國民になじみ深 い福民襲券もその益金で福民 影響所その他の施設を終りそ の目的を達した譯、今度は十 五日から曹出しの彩票は裕民 見得するが得彩金は同じ樣に 一萬圓以下一圓迄の八種類で ある

せた、原因は双方の側面に全治一週間の

\ \ \

₩

公

\$

☆ ☆

『毛意によるもの 傷を負はせた、原

純毛品、

其他高級品山積1

主催

京

競

三衣

舞品大

雜貨、

小間物

化粧品一

切 屋

商品

一割引

吉野町市場前 松

品

店

所時

三月十

-

日より

十三日午後十時三十分頃市内 日本橋通八十五番地附近路上 を日の出町九二京タク運轉手 金軍根(三一)運轉の京一三 七八號が朝日通に向つて疾走 中道路上を横断しようとした 深夜の自動車難

行の不良である がとなく喧嘩を賣りつける礼 をなく喧嘩を賣りつける礼 がとなく喧嘩を賣りつける礼

☆☆☆☆☆☆☆☆

口

急

問品として最も喜ばれて居ります

て最も喜ばれて居ります……食品部とてもたかく携帯に便利で戦地への

營養價が

園田飯及院

な な な な な は で)電 で)電 で)電 で)電 で)電 で) で) で) で) で) で が が の に で) で が の に 。 に の に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に

だけで即座

華館賣出 12 搗きたて 0 物 餅 かち 出來

3



M航空研究會新京支部打 時より於記念公會室 中

Œ

医)古川利降外への海 ・ OO長唄「網鈴・ ・ のの長唄「網鈴・ ・ のの長唄「網鈴・

ベストテン映畵に

日本の音優『春のおどり』とし ために一座全員のハリギリ方 に
一座に集中された感あり、こ
一座に集中された感あり、こ
一座に集中された感あり、こ
一座に集中された感あり、こ
一座に集中された感あり、こ
一座に集中された感あり、こ
一座に集中された感あり、こ
一の人気を背負つて感よ十八日
がある、興味は天勝螻の懺縮
でかに関光を放つことになつ
連のくり展げる絢爛たる舞台
でおらんとする好季節に惠まれ
る魅力を充分に味ひ得るであ
はならんとする好季節に惠まれ
る魅力を充分に味ひ得るであ
はならんとする好季節に恵まれ
る魅力を充分に味ひ得るであ
はならんとする好季節に恵まれ
る魅力を充分に味ひ得るであ
ならんとする好季節に恵まれ
る魅力を充分に味ひ得るであ
な方が、今年は軍國の春瀬く酣
の上にあり、こゝから發散す
はならんとする好季節に恵まれ
る魅力を充分に味ひ得るであ
な方が、今年は軍國の春瀬く酣
の上にあり、こゝから發散す
はならんとする好季節に恵まれ
る魅力を充分に味ひ得るであ
な方が、今年は軍國の春瀬く酣
の上にあり、こゝから發散す
はならんとする好季節に恵まれ
る魅力を充分に味ひ得るであ
な方が、今年は軍國の春瀬く酣
ならんとする好季節に恵まれ
る魅力を充分に味ひ得るであ
な方が、今年は軍國の春瀬く酣
ならんとする好季節に恵まれ
ならんとする好響が、
なられている。
なられている。

東京の 東奈良橋さんの名調子には日 東京とでいるのはゆかり嬢、ボロリ と小指の先ほどある涙を瞳の と小指の先ほどある涙を瞳の と小指の先ほどある涙を瞳の は色眼鏡でごまかし『アタシ ナカディリョ』と言ひ乍らも されることだらう

四館けふから寫眞替り、四館ともに再映の愛すべき作品、後者は高田の寫真替り、四館ともに再映の愛すべき作品、後者は高田の寫真を組んだ『世界的名畵大一般向き迫力のすさまじい古墳と、帝キネの「第九交野英治の監督作品である。と、帝キネの「第九交野英治の監督作品である。」と、帝キネの「第九交野英治の監督作品である。大人々の洋橋全プロが日や惹天然色の

が實用化し組育ラデオ・シテイのニュース映画劇場では二 した、トーキー以来智を伴つ たニュースが今度は更に色を たニュースが今度は更に色を

大船陽春明朗篇 徹

16

封切

春の空のやらに明るい

捕七半」作傑たし遺が氏堂綺本岡

帳簿專明

一笠町三ノル

不京の陽春超 古美新逢河 0 主

1版算次總の書映猫怪番八十興新く描を界世の艷情と慄戰と奇怪

此の映畵を御覧 大猫小猫の神様 大猫小猫の神様



我 る映畵! い映畵! R 0 心 12 二度三度繰り返して見るほどに味 深し灼きつ れがデュヴィヴィエの傑作「望郷」だ 館出札掛でお早くお求め下さい 倉員豫約券は十四日の正午より ij 部 られて一生涯忘れら H

(三百名限り)

子から當

時十五分映寫

すばらしい築養 粉末昆布茶一大石茶舖 說町太子堂龍 (日) 大阪二十五 (日) 大阪二十五

n

15

0

出

強金化融 南部 に 御一報次第秘密参上特に御州談致しませ 祝町三丁目三味不二前横丁 通 対理量が C

> の前空もてし映上で處何時何 畵名大二るす到殺にだ未が集群

滿員御禮 初日書間 新原節子 然素晴 田阪具隆監督・ き 5 井小染杉 名 見井明澤 • • 遡

均錢十四迄午正



の春 演競の々堂一タス人十四華豪

間



土 (表表) サール (本本) サード (本本) サード (大) カード (大) カード

(一〇八)

書

夜用心記

商况

木下 大雅·畵

茂兵衛は、無難作にかう言 でた。 どうせ喧嘩をして来たのか 人を斬つたのか、押込いでや り損じで遺ばれたのであらう といふ風な炭兵衛にして見れ といふ風な炭兵衛にして見れ でしまつた。 『こつちにやつて来たら、 『こつちにやつて来たら、 『こっちにやって来たら、 、それも、すぐ消え 人際が聴えてるた。

トラマリッカー として、茂兵衛は、何を思ったのか、その宍戸小次郎を見ると、にやりと、笑つた。 「まあ、もう暫く、静かにしてある方がいム……」 といふ風に、行燈のうへから、着物をかけて、部屋を暗らを掻いて、火箸で、火を捌いて、火箸で、火を捌けるといい。 たにか、ふつくと敬意のやうなものを、聞えた。 るのを、聞きあがつてく

で中に、異常なものを見出してこの奇妙な渡人者の態度 してこの奇妙な渡人者の態度

る黒い人影!宍戸小次郎は、 その茂兵衛を見つめて、おだ を兵衛は、庭先から、くづし 北た土塀のあたりに、ぢつと

でであるやうな人間には、無力であるかか……拙著は……』であるのか……拙著は……』ではな朝は起き、夜は眠る人の中すことで……拙者のやうにでの夜中に火鉢を振き廻はしてあるやうな人間には、無力 れきり默つてしまつた。 目の前に居る奇妙な人物が 柳瀬瀬三郎の半生をかけて、 探し廻つてゐる當の敵の山下 定兵衛とは宍戸小次郎は、夢

公債株式



| 語らなささうな顔をして、その選明すると、英兵衛は、 一應説明すると、英兵衛は、 一の選明すると、英兵衛は、

東を開けて、廊下に立つてる きるで夜の灯を落ふ蝙蝠の たんして 数然として をの思い人影を見詰めた。… 「失嘘……何卒暫くの間…」 お屋に飛び込むと、すでに ころ 影が、部屋の中に、躍り込んと、不意に、茂兵衛の、袖と、不意に、茂兵衛の、袖と、不意に、茂兵衛の、袖と、不意に、茂兵衛の、袖と、不意に、茂兵衛の、袖と、不意に、茂兵衛の、袖と、

神經の鋭くなつである茂兵 にやうであった。 神経の鋭くなつである茂兵 にあるやうな人影を、すぐ ・、た。 あて、にやりとした。 それが、如何にも、下等な をれが、如何にも、下等な を見えて、友人の家から歸へ が――何か、人間遠ひをした が――何か、人間遠ひをした

| する皮、兵術は、面側臭さう | 東戸小次郎は、火鉢の傍に 相見五だ。……何をやつたん。いらん……武士は

1、19 4、95 7、31 勘繁ま次

8,05

1,5: 4,59

風 12,00 2,66 6,15

女だけの都

松清漱云店

111 而配十之

2,14 4,5: 7,29 評判五人娘 18,00 2,35 5,14 5,51

銀座十字 電景八四六五

3,1: 7'-ス 一本刀上接入 h 12、一 2、48 7.35 动 1, 5 5,(3 8,4) 十四より

電量五十六

2051 6048 11030 8025 7021 五人の斥候兵 1031 5026 10058

2,15 6,10

12,0 3,55 7,50

12,35 4,30 8,2

愛より愛へ 12,00 3,55 5,50 8,4

映学がデエン 三漢則提



宗山松●男 初 合 4

を煙血のこよ見・魂の好く赴身挺、山神流の外然敢てつ団ケンつぶも絆の愛い難ちたりなは道の男い重りよ義



一阿三大 1













且種業質 其證預中產公普 他劵金小菜共通 般業爲金金金金

本 務務皆融融融融 支市店内 大馬路出 新 京 張支 大 所存 同 大祝 大 街



淮

番乘

9

車隊堂

R

エコの内粉は漸次悪化の兆を アその他各地で流血の腫變を 製返しつゝあるが、十三日ス のヴァキア新聞チェッヒテリ

権とをかんとチ

スロヴ

アキア

國會召集

のがある

工

(日曜水)

(-)

第二陸軍病院へ行幸

(北京十四日 段國通)

己川商會 甲 板

【頁二十刊夕朝紙本】

印稿發 卷 科廣定本 金告價紙 計 所 特普郵一

强調して機會均等の原則に遠反せざることを説明するものと見られてゐるとの見解の下に右三國の申入れを一蹴するとともに何らかの機會においてわが國もまた列國と同樣通關上の手續きを履行すとの見解の下に右三國の申入れを一蹴するとともに何らかの機會においてわが國もまた列國と同樣通關上の手續とことです。而も該措置は陰時政府獨自の見解に基くものにしてこれに對し帝國政府に抗議を提出するは全く諒解し得ざるところ回の臨時政府の措置は全く通關上の一手續法に過ぎず、何ら通商の自由を阻害するものに非ず、且つ毫も第三國に對する共同申入れを提出し來つたが、わが方としては 全く諒解し得ざるところである 上つ毫も第三國に對する差別待遇を意味

るものなることを

臨時政府

各為替銀行より借入れた 全の範圍内で賣騰する方 とつてゐる、從つて三國の 入れについてより、中國聯

お際は内海陸一帯のおりのである。

口

ヴ

牛

B

題

惡

修水南岸程家及び樂平を空 を水南岸程家及び樂平を空 を水南に進撃、これが掃蕩を 東し何れも多大の損害を興 でたり である。 東に活 で経て登縣の西方樂 東に活 多大の損害を興 雷

【東京國通】十四日の衆議院 ・ 大づ武知勇乱氏(民政) ・ 大づ武知勇乱氏(民政) ・ 大づ武知勇乱氏(民政) ・ 、昭和十四年度蔵入蔵出總 ・ 、昭和十四年度蔵入蔵出總 ・ 、昭和十四年度蔵入蔵出總 ・ 、 ・ ・ ・ ・ ・ で 計論 ・ に入り ・ ・ ・ で 計論 ・ ・ ・ で 計論

東亜新秩序の土竈となり

の獨立を確保し、ドナウの咽 「大力の大力を を表ならしめんとする意圖と がはあるまいと見られる、即 がはあるまいと見られる、即 がはあるまいと見られる、即 がはあるまいと見られる、即 がはあるまいと見られる、即 がなのめであったが、今や同業 に受言確なく傷観する 三丁巨三

羽华眼

英佛傍觀の外な

さないが、ドイツはチェーさないが、ドイツはチェー

申

國防相

政策は長々として進展すべく 政策は長々として進展すべく をにいたるべくチェコ中央政 きにいたるべくチェコ中央政 きにいたるべくチェコ中央政 として所信を貨機する質力はな く結局とトラー總統に引摺ら れること」ならう、かくで中 れること」ならう、かくで中 れること」ならう、かくで中 はな に関係して第二のぶ かり変け長々として進展すべく

一月中ハノイから昆明へ運げ入は依然多額に上りつゝあり入は依然多額に上りつゝあり から昆明へ運ば 質鷄を痛爆

はて何等の抵抗を試みず、費 を表表に猛撃を登視するの が、機も徒らに猛撃を登視するの

本ものありと觀測される なものありと觀測される 本ものありと觀測される 平沼首相の (東京國 で一と題し全國において「五ヶ條 の御響文率敷 記念日 に當り で一と題し全國に流波送することになつてゐたが都合に は合公會堂において「五ヶ條

存録で部隊長以下將兵は靴を たものである

滇越鐵路による

に起用するに決定十三日右手 検きを執つた、スタインペル た汎米會議當時ペル首席代表 を輔けて大いに活躍した人で

がで敵一千を潰滅す

の遭遇戦

用千ン三ト モ鑑六百ラ

大デッサンで配合人で高級単百パアセントで配合人で高級単百パアセントで開発 信通班歌士 **大名六十八** 海南島の結婚奇智・工芸正学 南洋0食生活. 性硫烷 春なは遠し(動の)大麻茂四春なは遠し(動の)有が開かれ、単名なは遠し(動の)有が開かれ、単名なは遠し(動の)有が関かれ、単名なは遠し(動の)内野佐世男 村木居村部田森不開車機三洪 ★破戒と島崎藤村・・・山 進 南丘藏八雄郎太

船舶獲過過十三日の衆職院 東京國通」十三日の衆職院 東京國通」十三日の衆職院 東京國通」十三日の衆職院 大陸政策遂行上船舶の擴張 一千十一月末現在一千百六十九隻、四百九十四萬トン以上)のわが船 で、円面九十四萬トンか目標に対し鹽

およる、従来國民經濟の多が に敵に破壊工作のためだと に敵に破壊工作のためだと 記明することは非常に誤謬 中的仕事の仕方を充分獲得 しておない従業員の不良に して出劣なやりかたのため に起つたものである。或程度までこれ等 ものである、或程度までこれ等 して出劣なやりかたのためたと に起ったものであるが、支那 では驚員の外に労働者、農 では驚けであるが、支那 ・、夫婦共産業は屋近大子から一萬 となって入萬の鑑員が地下 に潜つてる。 をかって、方 をかってる。 をかって、方 を変してるる では常見の外に労働者、農 では常してるる では常してるる では常してるる では常見の外に労働者、農 では常見の外に労働者、農 では常してるる では常してるる では常してるる では常してるる

電規定公布 「東京國通」政府は時局に對 るため嚢に生産力療充計畫を 樹立、閣議決定を見たが、感

凡有る困難を排して一路東亞記念日を期し行政大綱を競表記念日を期し行政大綱を競表

山西肅

清狀况

【モスクワ十三日強國通】最近外國方面で蘭清工作級和設が傳へられ注目を惹いてゐるが、十二日夜のソ聯共産黨大會で內務人民委員ベリヤは次の如き注目すべき意見を發表した

(=)

說

事變の今後はどうなるか。 者へるとき、所詮支那の新政 機を育成し、その治績を大い に擧げしめ、以て所謂東亜の に擧げしめ、以て所謂東亜の する以外に、事變を速かに終 する以外に、事變を速かに終

肅清工作

は必ずしも

安事項を調査審議 一は官報をもつて同 が開充計畫の實施 が開充計畫の實施

幹事會案を検討決定する筈 明十五日更に委員會を開き右

要綱に基づき政府の土地收買出席、國內暫行未利用地整備

てゐる

反ソ分子に限定せず

內務人民委員意見發表—

總動員法第十

四少

入聯合委員會

日南京で開催

近く閣

議で決定

情勢に應じて更に決定する強症で、十七を建造する強定で、十七を建造する強定で、十七を建造する強定で、十七

生產力擴充委員

電 十の兩日南京において開催されることに決定した、王克敏 日の一周年記念釈典に参加の 氏以下臨時政府側代表は廿八 市め世七日來寧する豫定で同 會議の議題は目下兩政府間に おいて打合せ中である、主要 おいて打合せ中である。

行政大綱

廿八日に發表

本は委任統治地に

武装を行はず

米國務省、上院の質問に

陸空軍空前の戰果を收む

るんですよ、同じく國策に 立脚した鑛業権會社だから 平紫よく話合はねばいけませんね と水を向けるとすぐむきにな とはよくつきなことは となるなことは となるなことは さあつてるよれたつたな、含れ日本ないない。

だ、その後問題もどうだ、その後問題もどう

やら一應落ついて序でにガラ (會社の代表者としてつき あつてゐるらしい

北京、上

政府の決意を中外に観明する

と併せてこれに関聯する関係 ので會長は曹木企畫院総裁、 がそれた、任命され委員四十 一名も任命發表を見、近く第 行が行はれた、午前九時半新 十四日北京發によつて處女飛 中四日北京發によつて處女飛 海、南京市長宛のメツセージ 海、南京市長宛のメツセージ 横は王克敏委 定で

也

學校組合連絡會

豊

富

を新聞通信文、通信関係者を 乗せ華々しく西郊飛行場をス タート、上海へ向つた、上海 着は午後三時の確定、なほ北 京=大同間三百二十キロの定 期航空は十五日より開始され 日本學校組合定例事務連絡會は十四日午後二時より市公署合議室で開催、各小學校長七名出席、特に植樹節を中心と名出席、特に植樹節を中心と 朴前總領事敘勳

一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一点的富地に達した情報によれば、地中海沿岸のカルタへナーにおいても共産黨が反旗を飜した情報によれ

王四川省主席前線要職に轉出 資産港十四日發國通 重慶よ りの外人側報道によれば四川 省主席玉讃緒は近く前線の某 要職に轉出することに決定、 本が 本が で動三位に 叙する 皆左の如く で動三位に 叙する 皆左の如く 朝鮮京城駐在朝鮮京城駐在

内務局、減拓その仲開拓關 、本の他産業、經濟兩部 、本の他産業、經濟兩部 、本の他産業、經濟兩部 、本の他産業、經濟兩部 、本の他産業、經濟兩部 、本の他産業、經濟兩部 、本の仲開拓關

た閉拓委員會は十四日午後一

開拓委員會初會

叙勳三位賜景雲章

築 喆

宮澤清作氏 (東京國宮澤清作氏 (東京國

に勇む正義皇軍の姿を日本畵 「神殿通」橋本陽雪満伯は大陸

事項

理事官 十三人 應任」に「報告」を「一場官 十三人 應任」に「事務官 二十人 應任」に「事務官 二十人 應任」に「技佐 三十人 應任」に「技士 七十六人 應任」を「最全 部内臨時職員設置制力を正の件」を「大変のの一號であり、「大変を」に「大変を」に「大変を」という。

國務院各部官制中改正の

政府公布

近でく新 金ペンを 誇る此の品質 7 7 . 萬古

り るものでこゝに所謂海州碼頭りるものでこゝに所謂海州碼頭りるものでこゝに所謂海州碼頭ない。 一次不生、豆類、小麥、鶏卵ない。 一次、牛骨、牛油、油類等がの中皮、牛骨、牛油、油類等がの中皮、牛骨、牛油、油類等がの中皮、牛骨、牛油、油類等がの中皮、牛骨、牛油、油類等がの中皮、牛骨、牛油、油類等がの中皮、牛骨、牛油、油類等がのたが支那軍は我が軍の進攻を表した。 これを破壞し去つ 連雲 港は青島である、築 地は青島である、築 海上四方に後

れ、史賞に富み気候順和にし で民性温厚なも離北地方も皇 事の離清完了を共に今や漸次 抗日即軍の暴騰の手から脱れ 酸北本来の平和な姿を取り戻 し更生支那の輝かしい陽光を がでつゝ新建設に向け力强く

第二條 農事試験場に通じて 左の職員を置く 接 正 十六人 鷹 任 表 佐 五十二人 鷹 任 版 住 五十二人 鷹 任 場長は技正を以て之に充

全航空所官制 の管理に属し左の事項を掌 の管理に属し左の事項を掌

第五條の次に左の一條を

三九四八二八七九八三三馬則ク保石・機・七川小計正 除支 被 ン 企権機 得部 類 ト

おとは球場、宿

また十一日朝上の敵な撃滅といいの敵な撃滅を撃滅しいいの敵を撃滅を判断し、

、宿選、桃源等の

わけのせお附がで遺しけ近

社村を進設せる萬城目部 野部除主力に十一日午前 野部除主力に十一日午前 野市に対しても 大、この間における敵の た、この間における敵の た、この間における敵の た、この間における敵の た、この間における敵の た、立の間における敵の た、立の間における敵の た、立の間における敵の たった。 一時頃南庄村附近で約 でも が、方戦

外方

第 1 2 2 1 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2

第六條 交通部大臣は航空所 の事務を分掌せしむる篇 が要なる地に其の支所を置 くことを得 くことを得 が要なる地に其の支所を置 中央観象臺官制中左の通り改 本令は康徳六年四月一日より 之を施行す ム中央観象感官間中改正の 件 第三條 中央顕象圏に左の職員を置く 稲任 二人 鷹任 政府長は所長の指揮監督を を対象所の事務を掌る

> 產科婦人科 往入 善 電③三一七一・六五三〇番新京吉野町 記念公會堂前

Œ

, , ,

取資本 扱本 目金店 《三井物產株式會社

萬年筆の御撰定は 生堂醫院

男女外交員募集 の國産界の構成 ▲御試用歌迎 (職業用) (本) 展 第 用 (本) 原 (本) 原 (本) 原 (本) 原 (本) の (おうザーミシン代理 店ですが一ミシン製造株式會社の ロッ 進 星 國産ミシ 商會

高級 女學生用 學習院型 專門店 カバンの 古種河殿図キネマ語 ランドセ 手提カバン ン店附屬工場 き付券仕奉理修 農試場長會議

出生 生 として図立農事に まった として図立農事 以で試験と應用との間のギャ 以で試験と應用との間のギャ シブを除去することへなり、と 近ぐ之に必要なる部分を公して の策定である

輸送方針決る

小麥粉配給に關しては全薄製 別七十餘工場において現在一 日十一萬袋生産能力を目標に 準定に馬力をかけてゐるが、 昨年度における小麥生産高は 事態により約三割減となつた 事動により約三割減となつた 事動により約三割減となった 自力らず強想外に配給不圓滑 で最近某所に達した各地の情 、能

根本的對策成る

開拓民の農産加工の指の農産の副家たらしむべ

試験場の機構を改革

一、主として農村耕地の保護 一、主として農村耕地の保護 についての清林試験 一、主として農村耕地の保護 一、主として農村耕地の保護 一、主として農村耕地の保護 一、主として農村耕地の保護 一、主として農村耕地の保護

配給依然不圓滑

各地の小麥粉情況



各抽中堅馬を多映網羅する内田既舎は本年素晴らしき空想の實現を待望される 在既設業は昨年と略は同様であるが率天より一米四四、六の馬格を有する牝馬九歳り中の馬格を有する牝馬九歳り中の馬をなつて同既舎の



元枚 1、元人口、日川、温経 **可形交換為(1813)**



して「一大学」と 関五義の春を迎へて殺量滿々 祭脚物裏(第四コーナーより は 開五義の春を迎へて殺量滿々 祭脚物裏(第四コーナーより は 開五義の春を迎へて殺量滿々 祭脚物裏(第四コーナーより は 前五義の春を迎へて殺量滿々 祭脚物裏(第四コーナーより は 前五 女子 女子 女子 女子 女子 から なが 大田 は 前五義 の春を迎へて殺量滿々 祭 四年大 第二段 に かった と 明 五 女子 女子 女子 から と いふところだ、 と 第一次 凡 元 と 第二日 に 同走、 よく 追っ な 一 女子 大田 は 前五 女子 と 明 五 女子 と 明 五 女子 女子 と かった と いった と いっところだ、 と ま から と 第 五 女子 と から と いっところだ。 と 第 五 女子 と 第 五 女子 と 第 五 女子 と から と から と いっと に から と がら に から と いっと に から に から に から と に から と いっと に から と いっと に から と いっと に から と に

等を追抜き古功、玄洋に迫つ 等を追抜き古功、玄洋に迫つ 等を追抜き古功、玄洋に迫つ 大気を導力と第二次を協立、一部 出腰舎の第二陣を承はる駿馬 にして何をか期待できよう、 は前半の檜縛台に如何なる脚 を使ふか、これより變る調数に物を言 まる、卯、武駒の剛設が好職に は前半の檜縛台に如何なる脚 を使ふか、これより變る調数に物を言 ままだ早い、四準あつて農地 はまだ早い、四準あって農地 を使ふか、これより變る調数に いてのない、新の如く名

勒京取引市沙

取引所週報

職権方の如し 運作方面 総設関係において 一旦朝鮮に入り再び満領に のみならず輸送量僅少のだ のみならず輸送量僅少のだ ののなならず輸送量僅少のだ がで在資を課しつゝ同 がで在資を認めるも市場は が制度量では、計器販賣の を 合い結成を見たが、これら組 を 合い結成を見たが、これら組 を 合からびに後日設立を見るべ ・ 会からびに後日設立を見るべ ・ 会が經濟部の斡旋により近く ・ 会が経濟部の斡旋により近く 近く成立 の運び

新京

車實上本年最初の日油支經濟 會議として注目されてゐる日 産業協會總會は旣報の如く 來る五月十八、十九の兩日を 期し新京において華々しく開 催されるが、同協會滿洲支部 ではかねてから總會開催要綱

貝業協會總會 日滿支代表三百名招聘

四、事務と イン 国航 画の身體検査を 底的に行ふ(ロ)輸送途中 における程度補給、飲料水 補給。衛生事故に對する整 とは集團開拓民に對する整 を決定することになつた

王任官打合

在來漁業の整理に開する

情熱に燃えた作者九 愛と涙の國策小説 銃後に輝く 岩に咲く花 枚の讀切り大長篇 戀愛算術 隨一の「富士」四 二篇、断然誌界 讀切り小説が十 お求め は至急 単なる面白さで 富士 熱を傾い えて行く「富士」 八宿 子母澤寶 程讀者が増 では一変國の情 菊 小島政一郎 ▲競身ル 小問。說說說我 小説 純情の兄 の荒り生 講談お 村毅氏會心の明治名將 小時 說代 鷲尾咆 片陶鐵兵 川口松太郎 木村 白井 佐々木 (三遊亭金里 古亘里東山 (瀬戸口寅雄

古野町の入口にあるバスの得か、一時間標の状態であるのには質なった場か、全然共同便ない、面は要となった場か、全然共同便ない、面は一点の状態であるのには質ない。

となく、 脚くとも 関都の目状 の場所位は明朝にして欲しい の場所位は明朝にして欲しい の場所位は明朝にして欲しい である、 寧ろ斯る積極的衛生に 乗ること である、 寧ろ斯る積極的衛生に 乗るに 大口 中泉 を 興ふるも 関本 に 大口 で 市民 は 勿論 関本 の と信 ぜ らる。

米穀高發表

その他九件につき協議し、 漁業の開發方策に闘する

関する作との周知徹底に 原の維持涵養方策

吉川

英治

江戶川圖步

人村

學。

のは、主に夫婦としての生舌も婚の條件として重きを置く

上にその相手方の選擇によって子孫の 自分を見出すことが出來るの 自分を見出すことが出來るの であります。ところがこの生 理的條件は人間を動物扱ひに したものでありますから、夫 したものでありますから、夫

人は適材を適所に置かなければ成功 - ないし、用ふる方でも能率を擧けて行く事は出來ない。又交際し、結婚するにおいても、その人がいかなる人であるかを知らなければ完

格解剖や、人間の個性、特徴 とが出來ます。そこでこの性 とが出來ます。そこでこの性

は免れません。從つの處々に薄弱な严分の魔々に薄弱な严分

理由の無

子供の無元氣

理せて参り、気もいら で、種々薬を求めて自宅治療 で、種々薬を求めて自宅治療

(圓)

常に肥つて元氣な 自然と元氣がなくなる次第に 生後一年と九ヶ月 子供でありましたが、本年二

2.0

で従つて何の効果もありま

(答) を診察なして推定 (答) を診察なして推定 (本) を診察なして推定 (大) を診察なして推定 (本) (一) 神経性 (大) (一) 神経性 (大) (一) 神経性の病氣(例へば肺門淋症ので居っこと(三) 何かなので居っこと(三) 何かなので居っこと(三) 何かなかで居っこと(三) 何かなが、独て之とが、独て之を治療するとしても原因を

の合性 - 例へば友、主從の如 の他肉體的交渉あるもの以外 の他肉體的交渉あるもの以外

には同じ體力の配偶者を選ばれば、夫婦のいづれかな健康 を害したり、滾腸したり、又 を害したりする。また然ら でる場合においても一方の相

ればならず、活力の弱い人に和應する強い婦人を選れて和應する強い婦人を選

は、主に夫婦としての生活いた。 に病氣筋や早世でもされると、 困るといふのが理由になつて からであります。よしよい體 生れないからと、體の丈夫ない 生れないからと、體の丈夫ない 生れないからと、體の丈夫ない 生れないからと、體の丈夫ない を選んだとしても、女性 がりで子供が出来るならば それでよいが、生殖作用は夫

な方面から立證さ に拘らず私達が健康ときた結核菌が身體

連載漫禹

包圍してゐるが爲で

が私達が風

で始つてゐる様な人で ます、殊に一度肺結核 がら進出してその毒力 から進出してその毒力 がら進出してその毒力

く氣管枝カタルを治す

野家族の注意を要します、風 野は寒くなりかゝる春先きにも 多いのですから、肺結核の治 つてまだ日の淺い人はからい ふ時捌には日常生活に擦棄生 活が加味する方が安全です、

が少くありませんとも

風邪

が考へません、處が何ん をたびり

また

料理ノ

Ŧ

のボール

あります、結核の初期に一日 で、これに軽い頭痛や全身倦 意が伴ひますがすぐによくな ります、かやらなことが一ケ 月に一度とか、二度とか、二 ケ月に三度とかいふ風にいろ くれ間隔であらはれること が少くありません、その間に は全然なんともなく、從つて が弱くなるため本物の初期に、皮膚の血管神場合があるのです、また

新京神社南福 見ませう。 材料 干鍋 がいしてゆるい いてゆる時は魔士 でほろのの かい く 計画

ます ではいやらにすべきであり でいからにすべきであり 風邪に 機も出來て (國) られて参つてる で記つて支那風の

に洒落たまがり織を施すとか に西落たまがり織を施すとか と織を工夫し色合を苦心して いつまでもあきない縞が出来 てゐます、從來のほぐし織り にしても、これに紋をとばす ■現れて大いに迎へら ・ ますのでこれに ・ ますのでこれに

生地は國産の絹ですし、値 段は從來の手持品に苦心した 柄を染てゐますからたよ今の たネクタイは三圓以上の絹綿 たネクタイ以外は全部課税され 所は勝つてはたれるタイはない

□ 五九(東京)時報 □ 10 0 0 (哈爾賓) ● 書の演奏 漫才(講談社提供キング レコード)

消猎

(夜) (変) 田中、

大根の葉を捨て 大根の葉が澤 院 医 利 吉 顯商社報母京新大・地魯大四 4 週 央 中 - 衛大四 三 三 (3) 等 九、三九(東京)時報。ニュ ・1ス。ニュース解散 「一〇、三〇 今日のニュース。告 知事項。明日の番組 「〇、三〇 (哈蘭濱) 北浦の 時間 は出して使ふのも便利です 重石をのせておいて入用の時 ではいて入れ、上から はいて入れの時 売上アナウ

吉利

します、胃鈴薯は茹で入、熱いうちに潰しておき、バン粉は食パンの古いものをは増って以上―全部一緒には付してコップ半分位、卵は増って以上―全部一緒には増って以上―全部一緒には増って小さい卵形にまるめ、熟した油でから場合国船というなすぎぬ方が美味でし、アチャップかりします、この場合国船響がにまるか、対した油でから場合国船響がによるから、別します、胃鈴薯は茹で入、 之には、 に頂きませら

少ししをれてあるのは、干した。 本、縦の繊維、固いために頂きにくいですから、横に切る こと、揚げても煮ても美味し く頂けます

必ず捨て

東平野町三丁目 東平野町三丁目 電話天王寺E01至 電話天王寺E01至 電話天王寺區 スキエ蔘人製官 **多** 整 整 精 整 精

創業二十年信用を賣る店 以元 附天堂野 人 **华** 研究所 遭

の御用は澤山商會 山口の白 轉車件理店 電話③三一五七番

大豐洋行

ルズ出場所

發賣元京城三并物產內多特元賣捌株式會社 効目確かな官製劑! (類似品あり官製の文字に往意) ルズ株式會社

参精を使つて初めて判る

朝鮮人参の偉大さは

編の組織が根本的に變る 整個で忘れた様になりませう を構を薄めて吸入しませう を表情を薄めて吸入しませう

人的資材! 大日本帝國唯 ~ 胃腸が悪るい下痢がとまらぬ ●特が悪るい、用便が気になる 色々使つて見たが一特押へで確らない を持が悪るい、用便が気になる ●軀が冷へる白帯下で氣分晴れぬ朝と晩食後に一杯づく蓋精を召上れ 健康増進は國力の培養 軀が疲れる、食慾がない 官製剤の眞質 哲く續げて召上れ 0

→春の紳士服展示會(十五

春の赤シ 邪ご肺結核 かりそめの病に注意 ナ

常は結核菌を略出しない人も 風邪で氣管枝カタルを起すと 風邪で氣管枝カタルを起すと 風頭に 危険 を 及ぼすのでこの 危険 を 及ぼすのでこの

破壊されると多数の結核菌が 要来して肺結核の再發を来ら よる氣管校カタルは健康者に とつても危險ですが、一度肺 は気を解験してゐる人にとつ ては尚さら危險が大きいので

切な治療の機會を通ずことで になることであり、今一つは になることであり、今一つは になることであり、今一つは がもとで肺結核 があり、即

風邪が肺結核の も知ら

ては信さら危險が大きいのです、さて日常風邪をひかないための注意としては、温暖主きを身體の鍛錬の且とすることにありますが、併し一とたい風邪を引いたなら、殊に以ば風邪を引いたなら、殊に以ばし必ず队床し、出來るだけ早

のために防禦

ッ

チ

は果、それを引立て、見せる ネクタイが必要とされ、勢ひ 明るい色が用ひられるといふ いちないのであるといる

今迄流行つて來た縞、とび模いふものは認められませんが、

結核 - 殊に肺結核はこの雨方 からぬ病氣の初期だつた場合 からぬ病氣の初期だつた場合

しなければなりませ

肺結核が大體に於て治り、

國防色に 春のネ 色はグリーンに東亜模 7 平

ブンボン 興恵を目指して 色が大いに歡迎されてをりま

子口父の、弟は兄の洋服を用り に力強く前進し りませうしまた 手上 クテルになって美しい クテルになって美しい が出て来ました (様様にしても、

長崎拔天

ふ

の番組

十五日(水曜日) 「新京 放资局」

合配藥串高

歌劇吾若し王者なりせ

W

0

ルンダセンメヤセ

七: **五O**(大連)制の音樂(レコード) 管絃樂

三、歌呼の序曲 八、二〇 氣象 近報 八、五〇 建國傳染 八、五〇 建國傳染 九、三〇(東京)經濟市況 一〇、〇〇(大連)家庭講座 婦人と宗教心 ば - ニーラウス作曲 アダム作曲

無線

本興安胡同一〇二一宮加嘉男 本興安胡同一〇二一宮加嘉男 八十一月三日) 一月三日) 本安達第二一五ノ七川端下養 大次女節子(十一月三日) 全な難路陸軍代用官宮にの十 一月三日) 一月三日)

本興安大路宮下代川陸軍官舎はノス號宮田耐二長女和子(十一月四日)

全郷・陸軍代=官舎はノー

金郷・陸軍代=官舎はノー

△北安路部同三〇一番地小野 あ七四女道子(十一月六日 本花属町二丁目三〇ノ一坂ス 四郎次女ミチ子(十一月六日

四三四三二

O五O五五

(東京)經濟市況(大班)經濟市況

木原銕之助

感冒、百日暖、ガンコ 感冒、百日暖、ガンコ なセキの諸症。 主治醫效

本永昌胡同第一代川官管三C 一蒲田竹雄長女順子(十一 月七日) △金郷路陽東軍司令部代用宿舎座號の二濱野岩吉長男。 男(十一月七日) 男(十一月七日) リーガ松栗與兵衛六男武 十一月八日

元順天堂野

近に粉末。後の

面以外には役に立ちません。 そこで人間の性能を、動物學 り、植物學者がその植物を知 り、植物學者がその植物を知 が出来ますやうに、人間の根 本課質を外部的の観察が知ること でしたなるものかを知ること が出来ますやうに、人間の根 本課質を外部的の観察が知る ことの出来。學問を求めて、 新らしく性格解剖學など、名

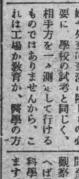
育二十十六三 日光五五、日日 日光五五、日日 分分分分分分 てゐます

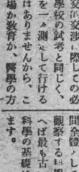
古代から 行はれて來た人相學の科學的復活であります。但しことでお願りしておかなければなりませんのはおかなければなりませんのはない。人相學に在來 △金畑胡同第四代川官舎市 (一岩薬飯治長男豐・十一十日) 五楽地第沿長男豐・十一十 十日) 吉二男延茂(十一月十日)羽衣町二丁日二番埛藤吉月十日)

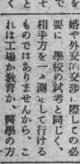
事でも、その相手方に應じて 應對し、外交して行かなけれ である。との相手方に應じて が成功は出来ない。例へば自 が成功は出来ない。例へば自 カシ出して危 がなけれ で行かなけれ で行かなけれ でるにしても

ひとしきり歐木に「性格解剖 ひとしきり歐木に「性格解剖

料學の基礎に立つ學問であり 間全體・しての外観をの人を 間全體・しての外観をの人を で、歴史からい へば最も古い、しかも新しい







三浦浩氏の

を讀

む

もの即この一卷である。特に 挿入寫眞は簡潔な解説文を伴ひつょ讀者をして本書を樂しませるに充分である。讀むと ななく、眺めるともなく本書 な聞いてソファーに集るので か ある。

この一地に捧げられた帝王女 野に就ては、和文に直すべく 乃至譯述までも場合によつて はほしい。

息

かなりつつか関けり 無対ル 車がいまけさいける 発送ル 石に取して、表をな変とと 臓・中で いれる。 誠態はく 綾で カ 東

に必要がない。 ないでは、 ないでは、

りましたので。 野駅の りましたので。 野駅の りましたので。 野駅の りましたので。 野駅の のみ次めてるたが、初。

果 つはる地域を相したこと、敢 を持つ漢民族が自然と人工と を持つ漢民族が自然と人工と を持つ漢民族が自然と人工と の一如の境を創作するり意然 を持つ漢民族が自然と人工と でだに文學と建築と王醬と

河子とも昔かわ 智間 慰 軍皇

園北

日 ビネーションは立體的の曼本の山腹に並んだ伽藍とのコンは立體のよう。 (1) 離宮とその背後のコン

見解が示してほしい。 (2) 理學の上から今少し有機的た理學の上から今少し有機的た理學の上から今少し有機的な理學の上がら今少し有機的な理學の上がら、その立場に於て景觀的理學の上が多くとなっている。

宮を包掘する園池に就ては東 洋的強関術の観點からの記載 がほしい。自然と人工の統制 のデリカシーを生む東方人の 影優の分析と表現とに就ては 東方人の

それからの照子の生活は明

「私、姙娠してゐるの、誰の子つて、二人の子供だと思ふわ、だけど決してあの男達には責任は負はせないつもり、付故つて?廣田にしたつて小林にしたつて人の愛を受け入れる價値ないわ、私、世の女は皆玩弄出來ると思つてゐる男を開子さん、女の最も愉快な事は威張り臭つてゐる男を脚下にひれ伏させてやる事だわ」道代はかう言ひながら魔でしかたやうに突然へ、、と大髎を立てゝ笑ひ穢けた、ししたやうに突然へ、、と

賢は、勿論私などが何を云ふな道である。演劇研究會の諸 は、新風戯劇の道は医だ困難

の程。《して如何?片々たる小 改良は、完成されてゐる京劇 のである。新風戲劇の道の困 難は百も承知、千萬人といへ とも善行かんの熱情をもつて とも善行かんの熱情をもつて とも善行かんの熱情をもつて とも善行かんの熱情をもつて とも善行かんの熱情をもつて ともきし、吾等刮目し

新風戯劇創造の困

であら

のキメの积さに却々親和せぬ 下マチュアの演ずる新風戯劇 客美限を持つ満人好劇家が、

新風戲劇の基本的な要素 をある。この場合、新風戲劇運動者の握手で をある。この場合、新風戲劇運動者の握手で をある。この場合、新風戲劇運動者の握手で をある。この場合、新風戲劇運動者の握手で を動者は、脚本の提供者となり 更に進んでけ装置、効果、照 たる音樂にまで購與の基本的な要素 たる音樂にまで購取の表本的な要素

をして、従來の京劇より、 ない懼れがある。 まふ懼れがある。

関連 満人好劇家にとつては、最もなり 受入れられ易い愛足方法であた。 照る。昨年十二月十七日新京新 民職院に於て上演された「節 孝全」が、一應観客に拍手を を示唆する。

柳関之助衛馬等

「私どつちも好きだわ、私に は豊初の結婚に失敗してから 虚無の淵をさまよひ始めたの 私が一人の男に安住出來ない 私が一人の男に安住出來ない を込むれ、私は場例中に往んで

「まるで老成家ね、貴女のその大切な理論は認めるけれど あるより外ないんぢゃないの 人間はこの地球の上で生き死 にするんだから、そんな高遠 にするんだから、そんな高遠



創作 道は 晴れ

被女は感心したやらに首を ない男に身を 「成程あなたは又あなたらし 物としか思は

は空だ、人間の最小限度の希は空だ、人間の最小限度との意志表のではないのか?聖書の句を背ではないのか?聖書の句を背でしながらも自分が身を置いたるると言ふ思想が顕文をのである。現在ではないのか?聖書の句を背がよると言ふのよやつばり夢なのではないのか?聖書の句を背にしながらも自分が身を置いたことではないのか?聖書の句を背にしながらも自分が身を置いたことではないのか?聖書の句を背にしながらも自分が身を置いたことではないのか?聖書の句を背にしながらも自分が身を置いたことではないのか?聖書の句を背にながらも自分が身を置いた。 明 いてはいけないと思つた。それ 好き」 いさい自動電話の中はアン くりさせる事があるのよ、私 だではいけないと思つた。それ 好き」 いてはいけないと思つた。それ 好き」 いてはいけないと思つた。それ 好き」 に電話を掛けて。 を呼んで下さ

眞にすみませんが春日

新風戲劇運動

劇畑より應接を仰ぐかも知れ 、たも部分的には、尚旣成演 家が悉く動員されねばならぬ なに及ばず、所要の演劇技術

一考察(下)

| の姿を思ひべ浮て、微笑を浮| 電話は切れた、彼女は春日 電話は切れた、彼女は春日

類もしかつた、 訪ねたがあの夜か かん。とよこ 結びてし四ッ葉の誓 遠く逝く雲の流れに 速く逝く雲の流れに 友に

雁の文すらも厭ひて 荷なきは我が心 術なきは我が心

一、此の伦しきに

寄せ

7

も胸に迫れど

令比處は零日も繰りて とうす数き多のさなかに 思念すら機ほらむ。

密かなる君が怨 でなきは木枯と 過ぐし日の其の激しきを 質かむや 嘆かむや 薬がむや 薬がむや

糸のかなしみ。 糸のかなしみ。

つ女來なの子世しりい

・ 「私、分る、照子」 「私、分る、照子」 「私、分る、照子」 べた。馴染であるタラソフの ると春日が青い頬を見せなが ら入つて來た。二人はコーフ イの靜かな中で話し始めた。 「僕も色々考へたんだがね、 だ

だ一女は男の場合と異つて色だ一女は男の場合と異つて色

語外に排出されてし いた外に非出されてし が一体息をとります。 の量の場

及ぼし、疲勞感

全身的

が)アマチュアによつて行は、割合早急に出來上るかも知は割合早急に出來上るかも知

無された過去の藝術、京劇の が生れる筈である。しかし洗 が生れる筈である。しかし洗

のであります。 を一にないますが、 を一にないますが、 まひますが、 まひますが、 を一にないますが、 を、配総の生活が、 を、配機の生活が、 を、配機があり生活が、 を、この接ば、 を、この接ば、 を、この接ば、 を、このを、このを、 を、このを、 を、 を、このを、 を、 を、 を 、 このを、 を 、 このを、 を 、 このを、 を 、 このを 、 このを 、 を 、 このを このを

工を加へる事をもつて能事終 職の老婆心を吐露するなら 関側研究會が單に京劇に小細 であらう を整させ、 を整させ、 ですからをであるととであるととであることである。 を変させ、 ですからをであるとである。 を変うなることとである。 ですからである。 ですることとである。 質がぬけず、種

り、膵臓や肝臓の

河野医

院

天野学

丁半東井中三前

人院在診隨意

京に建築する事でも考へて欲いだ方が宜しい。觀光客に見いた方が宜しい。觀光客に見せて恥づかしくない戯院を新せて恥づかしくない戯院を新

大馬力

及

W

(愛知縣東帝日井郡) 山

刀は次第に低 から出来上つてあるものでせう
たの貴重な心液は一性どんな成分
この貴重な心液は一性どんな成分

が? 今これを試験質にとつて分析してみますと、大糖八割のだと二割でなるますと、大糖八割のだと二割でなる。 の間形分とから成つて居ります。 制分、脂肪、なほ無の他の量の

あの不足を來さぬ様に社意されてきます。 これは登り ます。それで近頭では、赤ちゃんの食物は、胃臓の消化力が肥す避断で、なるべく早くから異へ気養しなる。 なるべく早くから異へ気養しておきます。

特別の特質——餌ち 戦艦を膨かした場合。 に障碍を 因について、大性 歳過ぎて た活潑にし た活潑にして細胞の新陳代謝 な栄養によつて細胞の新陳代謝 を活潑にし 疲勞素が體內に蓄積される 中毒症状を起して早老を招く 勞素の排泄 恢 復

不完全から起る 特に離乳期の 性。 質心 お子様に御注意

血力

が遠かに行はれる様、■らなく たころでこの艦艇の歌吹代戦作。 ところでこの艦艇の歌吹代戦作。

糖尿病等に対する抵抗力も増設 し、早老の登研や、再腸点、総 ・総されますので、疲労も早く恢

し、早老の味がや、胃腸病、総核 他されますので、医腎も早く恢復 強されますので、医腎も早く恢復 が活躍になり、新味代謝が促

事高

商或は 酵母は では では がし、他の へーフ (わかもと)のピタミンB含有量 こるるものに比して、 既然頭角を 脂肪、含水炭素、各種ビタミ 胃腸を強める 生物中國一の豐 最近の際富さ 特にピタミ

家庭医学

ですが、その方柱として

一様に、職々の食物――特に から、これを豊富にとれば から、これを豊富にとれば 生活力も過まり、職々の成 生活力も過まり、職々の成 生活力も過まり、職々の成 生活力も過まり、職々の成 生活力も過去ものであ

問いた いられて居ります かられて居ります

表験した音楽

ロードローラー

ラカイB型5旺-15旺タンテム式

8545・最930番振替口座東京一〇九二八 九番* 受信略號東京三田(ジバウラサカイ) 前機工場東京市芝區西芝浦四丁目電話三田(45)0993

最近の納入先 取扱諸心計 中南滿シ樺北臺朝各帝內農陸 设件府室 道督督^际林 殿殿監殿殿殿殿殿殿殿殿殿殿殿

● C別の市式を記載 1-2017年 ドライドロット式

・異似に作られ、数多の数 小部位一の専門工場であり 大部位一の専門工場であり

東京市芝福芝浦三丁目 • 電話三田(4)) 3 3 9 •

文具の店 **會合** 社名 類具面品 具 電話③ 畫繪算萬紙 0 六六二二 六六八一 三三匹六 六五六五 類

入院室完備 京駅前 長 掛科科科 医学博 東門医学 画 ③三六九〇 髙川 髙沍 受付三 椙 高部 大七七辰室

お顧刺り後の肌を清新、潑剌にする

社

明

./仁前髮整

(日 曜 生)

頂ですっしうジ がトンセーバルナル性物植純 TANCHO AL STARKLING BORDER 歌が湧きいう! 整髮咸几希望 線の黒髪! 丹頂の春なく 20に髪整の性女代近 1行流大はクッチ頂丹 株

(日 曜 水)

國務院分會

日の部隊訓練】 訓練始る

日本海 經費四十五萬九千 横斷空路

【東京國通】 遞信省航空局では来る四月の南洋航空路開始に 大き航空日本流躍の第一石としてこの十月から大日本航空 自社をして豪北 = 廣東間の 定額社をして豪北 = 廣東間の に決定、これに要する經費六十二萬五千圓を追加豫算として十五日衆議院に提出する事

型に隣接せる三千平方米の 地帶には児童緑地帯を設け が場所を造り、これに連 がら離れて漸次青少年児童木 に開放する管である に開放する管である。 に開放する管である。 に開放する管である。 に開放する管である。 に開放する管である。 に開放する管である。 に開放する管である。 に開放する管である。 に開放する管である。 に関放する管である。 に関放する管である。 に関放する管である。 に連載が今までの成人本位の頃 がら離れて漸次青少年児童木 に連載でのため に記していたとに を表していたとに を表していた。 をまるに、 をまると、 をまると、 をまるに、 をまると、 をま

立派な屋外施設實現

れた新京講籤千早俱樂部四を目的に全講に魁けて新設

の家」を屋外に移すべくプラ しては百パーセントの效果を はそろく 多額から解放され るので今までの屋内の「子供

たが、この程漸く具體案が出 を利用して鳩の家、関の家や を利用して鳩の家、関の家や が場を造り、トマトや茄子類 の簡單な菜園をも設け草花を に土に製しまざりといふプランで、この幼兒線地帶と屋内 の間はバラのトンネルで連絡

事魁下における家庭生活刷新 の呼騰に應じて、家事の科學 的合理化を設く長額家事科學 的合理化を設く長額家事科學 が人氣を呼んで讀々と婦人受 が人氣を呼んで讀々と婦人受

運命開拓講演

つた橘氏の獅子吼は藍し傾聽に値するであらら、入場無料一般の來聴んど稀有の事で殊に石原純博士の斯道を罵れる講演放送に敢然起つて都にて定評ある斯界の中坚であり兩氏が壇上に起つて其党奥を被瀝す念公會堂に於て本社後援にて運命開拓大講演會を開催することになつ斯道に對する誤れる觀念を一掃一般の認識を是正する爲十五日午後と光明を求める人々の殺到で多忙を極めてゐるが、寸暇を割き觀相學の本社後援東京相學館長橘哲洲、東京上野大觀堂主山本哲仙南氏の運会本社後援東京相學館長橘哲洲、東京上野大觀堂主山本哲仙南氏の運会

今夕七時、公會



先づ指導者教育 各町會幹部に講

三錢頂戴

湯錢愈よ値上げ

一大なで、 一大が講師は次の如くである 上、調示 関屋副市長、田村 監察副總監(滿系は于市長 をび于警察總監) 及び于警察總監) がはまる。 が立る。 が立る。 が立る。 が立る。 が立る。 が立る。 が立る。 が立る。 が立る。 がこる。 がこれる。 がいた。 がし、 がいた。 がいた。 がいた。 がし。 がいた。 がし。 がし。 がし。 がし。 がし。 がし。 がし。 がし。 首都警察應佐藤警 織 首都本部拉原

中央連署管下の風呂屋新京湯 屋局架組合では一般物價の高 屋局架組合では一般物價の高 を申請、爾來首都響寮應保 安科に於て慎重審議中であると たが、十四日附を以て左の如 たが、十四日附を以て左の如 たが、十四日附を以て左の如

日本商工省側よ

梶憲兵大佐赴任

酸クのぞみんで封任 数クのぞみんで封任

対する 対する がみなる話術 でいつも人を 煙にまいてる るが▼此前も



王邊璋氏赴任

外務社員招聘

代表

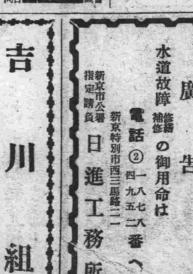
吉由藏







大學、專門學校、男女中等學校卒業大學、專門學校、男女中等學校卒業 新京商工公會



柳定等圖 大信洋行水道部 告

一、成る可く要帶者を望む一、市内に確實なる保證人を要す 新京住吉町ノニ 新京住吉町ノニ 香原酒造場 東洋部の信用を博を顕新の設備を誇る 店員募集 高地と 「中五歳より三十歳迄」 元産生子種の適議州流 社舎式株具農**苗種トマヤ** F

が、江屋 磯谷 路東 「條頭の五六(稲荷神社隣) 機家 械具

磯谷高店 わた簔具御

0 ②四八三八 大五

自

ては目下考究中である 附金募集の具體的方法につ 公金拐帶 品

△外國人、日本人同樣取扱(十三枚)

一寫眞は會

會實行委員

女と逃る 子園民高等 學校事務員楊雨農(三〇)は 去る十一日午後二時三十分ご ろ公金五千圓を拐帶かねて馴 染みを重ねてゐた四平街北四 條某妓館妓女劉白華(一九) 修工時三十分ご ろ公金五千圓を拐帶かねて馴

內地轉失業者對策 座談 會開く

具體的決定は廿日の會議で

足すべしと見られる主として 五ケ年計畫の進捗によって不

事務局員募集

代雅目録

水道工事修繕の御用命に

電話③

新がカラーを表示を表示を表示を表示を表示という。 ▲ 固定給を支給す

▲ 國定給を支給す

▲ 経験の有無を問はず(未經驗者は親切に指導す)

本 新京中央通四二番地(愛話3四九五九番)

第 電流は官館慶懸書傳帶来社あり度し

第 電流は官館慶懸書傳帶来社あり度し

第 電流は官館慶懸書傳帶来社あり度し

第 電流は官館慶懸書傳帶来社のり度し

第 電流は官館慶懸書傳一生命新元、公司

第 電流は官館慶野書傳一生命新元、公司

第 電流は官館慶野書傳一生命新元、公司

第 電流

御靴の御相談はタケヤ靴店へ 會葬御禮 濱崎季成

第一生命新京支部與安大路事務所 明京與安大路四一四(曾語2二八七五年)



半田氏等 逐に檢察廳に送局

満取事件の全貌白

日

連に平田支配人の社会機質問 を検察師の徹底的馴抉 が、愈々検察師の徹底的馴抉 が、愈々検察師の徹底的馴抉 が、愈々検察師の徹底的馴抉

事件は滿洲經濟界の異常な注 事件は滿洲經濟界の異常な注

眞相を白日下に曝す

南瀬倉庫株取得野山東瀬泉の藤田氏等告訴問題の發端は昨年十二月十四日下半期の藤田氏等告訴問題の發端において満取の一次の東田氏等告訴問題の登場を取りません。





勘

ば井

3



前店誊



竖

院

豊築路モンテカルロ降、電ニ、コニニ〇



內科

性病科産婦人科



CA

若

栗

毛

一百九十)

上禁

雨

五神印画金金金八八四六十十十十十六的東

灸りは

J

イプ印書

歌町二、ing ・

一 代 营 案



京祝町三丁目